

パクセー・ジャパン経済特区 (PJSEZ)

2019年10月

PAKSE-JAPAN SME SEZ Development Co., Ltd.

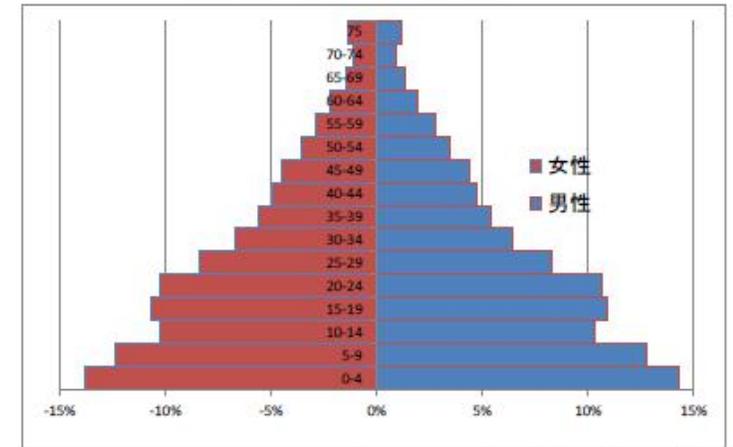




ラオスの概要

- 国名： ラオス人民民主共和国
- 政治体制：ラオス人民革命党による一党独裁
- 経済体制：市場経済導入
- 人口： 約700万人(年齢中央値 22.3歳)
- 面積： 約24万平方キロメートル（日本の本州に相当）
- 首都： ビエンチャン
- 民族： ラオ族（約半数以上）を含む計49民族
- 宗教： 仏教
- 言語： ラオス語
- 自国通貨：キープ (kip)
- 実質GDP成長率： 6.6%（2018年前年比）
- 最低賃金： Kip1,100,000（約US\$130 US\$1=Kip8,500）
- ビエンチャン日本人商工会 会員数： 105社(2019年4月現在)

人口ピラミッド



(出所) 2014年ラオス政府発表

出所：JETRO資料等を基に作成



ラオスの特徴と現状の課題

- 親日的、温和な国民
- 安い人件費
(チャイナプラスワン、タイプラスワン)
- 安い電力料金
- タイ語を理解⇒タイ人スタッフの派遣⇒コスト削減可能 (タイプラスワン)
- 若い世代が多い
- US\$とタイバーツが使える
- 手先の器用さ、真面目さ
(現状の課題)
- 物流



ロケーション（グレートメコン）

ラオスは5カ国に接する交通の要所



ロケーション（パクセー市内及びPJSEZ）





PJSEZの概要

- **名 称 :** **パクセー・ジャパン経済特区**
(PAKSE-JAPAN SME SEZ)
- **事業主 :** **パクセー・ジャパン SME SEZ 開発株式会社**
- **株 主 :**
 - ・ラオス政府国家経済特区委員会
 - ・サイサナグループ (地元企業)
 - ・サワン TVS コンサルタント (地元企業)
 - ・西松建設株式会社 (日本企業)
- **開発面積 :** **195ヘクタール**
第1期 約66ヘクタール



沿革

- 2015年8月5日
パクセー・ジャパン経済特区が認可（コンセッション契約調印）
- 2015年12月12日
パクセー・ジャパン SME SEZ 開発株式会社 設立調印
- 2016年 1月 投資許可証及び企業登録証発行
- 2016年 5月 第1期工事着工
- 2017年 12月 第1期エリア-1、約13ha インフラ整備完了
- 2018年 8月 第1レンタル工場完成
- 2019年 4月 第2レンタル工場着工

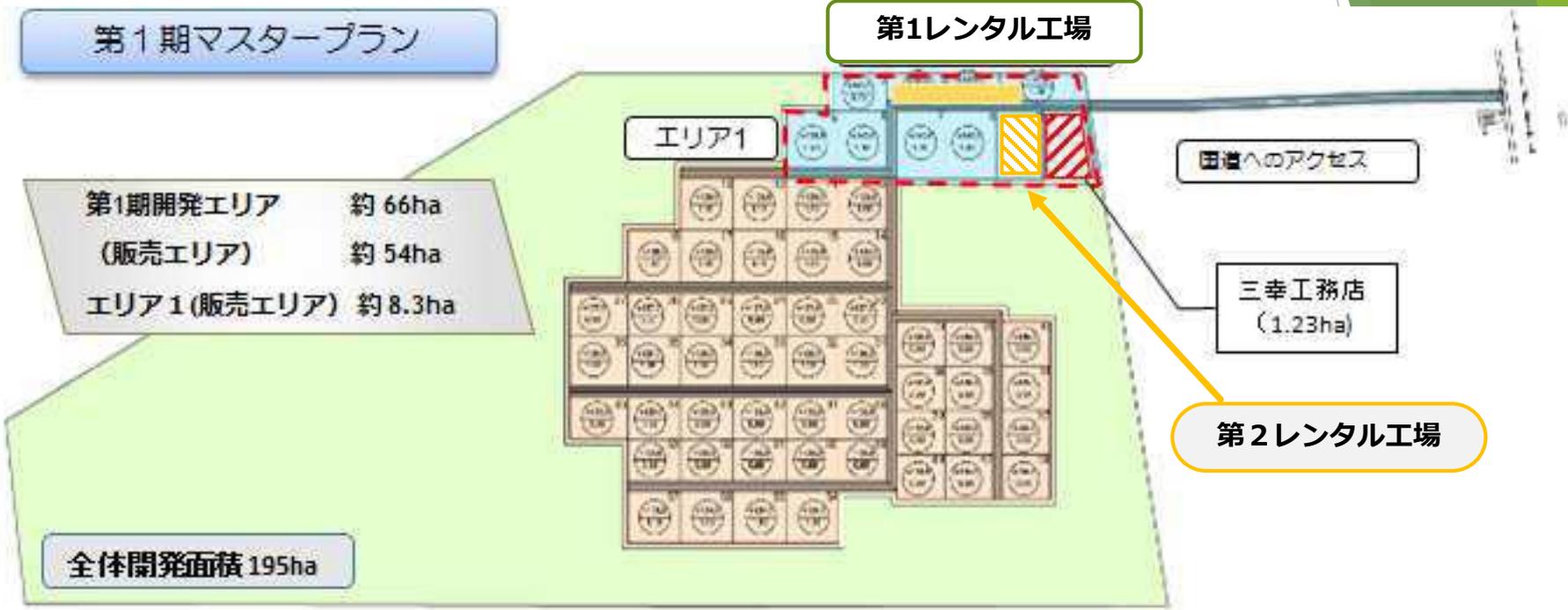




PJSEZの特徴・メリット

- **ワーカーの取合い、給与の高騰防止⇒大量にワーカーを雇う工場を制限**
- **ワンストップサービス**
(企業の登録・投資許可、輸入・輸出許可等の許可証の発行の円滑化)
- **投資の許可または不許可の回答を申請後5営業日以内に回答**
- **税金上の恩典**
 - ・ **利潤税(法人税) が利潤発生年度より最長10年間免税、その後は8%又は10%の税率 ※業種、輸出比率、投資額によって年限等は異なる**
- **個人所得税率は5% (外国人)**
- **輸出入関税の免税(条件あり)**

第1期マスタープラン



* メコン川から40m以上の高台にあり洪水の心配なし

第1期開発工事完成予想パース約66ha

進出企業の状況

No.	製造品目	進出元
1	コンクリート製品	日本から進出
2	縫製(子供服)	チャイナプラスワン
3	宝飾品、ジュエリー	タイプラスワン
4	武道具	中国から移転
5	コーヒー焙煎、加工	日本から進出
6	煙草、煙草具	日本から進出
7	ワイヤーハーネス(自動車)	タイプラスワン
8	磁性部品、電気部品	タイプラスワン
9	ウイッグ	タイプラスワン
10	和装小物、浴衣製造	チャイナプラスワン
11	革製品、バッグ	タイプラスワン
12	化粧筆	チャイナプラスワン
13	ワイヤーハーネス(事務機器)	タイプラスワン

PJ SEZ AREA-1 : 造成・インフラ整備状況



場内① : 経済特区内事務所



事務所内会議室

場内② : レンタル工場



レンタル工場3,024㎡
延床面積 (1区画432㎡x 7区画)

食堂棟 144㎡平屋
(事務所部分2階建て)

場内③ : 操業中工場





第2レンタル工場

延床面積： レンタル工場6,480㎡（1区画540㎡x 12区画）、平屋





販売条件

- **入居資格：** 日系企業（日本側の出資が入っている企業）
操業中のワーカーの数が最大300人程度以下の工場
- **土地使用权（自社工場建設の場合）**
： 30年間の土地使用权を販売
- **レンタル工場：** 3年契約
- **電気** ：**各テナント様がラオ電力と直接契約**
- **水道** ：**井戸水（水道代有料）**
- **下水** ：**各テナント様にはセプティックタンクを設置して頂きます。**
排水設備に関しては、各テナント様毎に個別に検討し、
排水設備を設置して頂きます
- **管理費** ：**インフラメンテナンスの為の管理費有り。**



サポート

- 日本人もしくは日本語のできるスタッフが対応（安心・安全）
- 工場新築、増改築、メンテナンスに関するコンサルタント
- ワンストップサービス《会社設立、ビザ、ワークパーミット他 各種行政手続きのサポート》
- スタッフ、一般ワーカーなど現地社員の採用サポート
- 情報交換、連絡会議の開催（賃金、労務、法規関連他）
- 講習会、セミナー、イベントの企画、開催
- SEZ内のセキュリティー、メンテナンス、清掃
- レンタルオフィスの貸出（操業準備期間）

* 上記には一部有料も含まれます。





チャンパサック職業訓練学校と覚書締結 (2017年12月6日)

CTCはラオス南部最大の国立職業訓練学校で、縫製、観光、機械、電気、金属、建築、木工等の19学科があり、生徒数は約**3,000人**を超え、毎年多くの卒業生を輩出しています。

今回パクセー・ジャパンSME SEZとCTCが人材紹介、雇用促進、職業訓練に関する相互協力を目的としたMOUを結ぶことにより、日系企業は優秀な学生、卒業生を、CTCは卒業生の就職先を確保でき、Win-Winの関係を構築しております。



5Sセミナー開催 (2019年5月20日～24日)

5月20日から24日にかけてパクセー市内のチャンパサックグランドホテルにてラオス人スタッフを対象にした5Sセミナーを開催しました。

海外人材育成協会 (AOTS)、ラオス商工会議所、PJSEZ 開発株式会社の共同開催で、各企業及び関連団体から約50人のラオス人が受講しました。





PJSEZと山本ファームが連携して 農業、食品加工業の皆様に提案



山本ファーム：

会社名：山本郁青農場 (YAMAMOTO IKUSEI NOUJOU Co.,Ltd.)
 資本金：US\$140,000
 出資者：山本氏 - 50%、日本人投資家3名 - 20%、ラオス人投資家 - 30%
 事業内容：農作物生産、肉牛飼育、その他農業サービス、農業生産に関するサポート
 場所：ボラベン高原
 敷地：全体 36ha



日系の連携による安心・安全 農業と工業のコラボレーション



ボラベン高原の農作物を加工し輸出拡大



日本の農業技術、食品加工技術を普及

農業経営者・食品加工業者

パクセーに進出
 ⇒山本ファームで農作物を生産
 ⇒PJSEZで加工
 ⇒輸出・国内販売

農作物の生産、又は農作物の生産委託

農作物・食品加工

Win-Win
の関係

山本ファーム サービス内容

- 農作物の委託生産
- 農業生産に関するサポート (土地の手配、農業機材、雇用等)
- 輸出入、販売に関するサポート

PJSEZ サービス内容

- 投資許可・会社設立サポート
- 食品加工に関するサポート (土地、レンタル工場、資機材、雇用等)
- 輸出入、販売に関するサポート
- 経済特区の税制恩典

連携
(MOU)
誘致協力



PJSEZとJETROビエンチャン事務所がMOCを締結 日系企業の投資促進を目的に協力

パクサー・ジャパン経済特区(PJSEZ)は、2019年9月3日に日系企業のラオスへの投資を後押しする為、協力の覚書（MOC）を結びました。
今回の覚書の締結はPJSEZ以外にラオス内のビタパーク経済特区（ビエンチャン）、サイセター総合開発区（同）、サワン・セノ経済特区（サワンナケート）も個別にJETROとMOUを結んでおり、ジェトロと各経済特区間で情報交換を加速させることも目的としています。





パクセー概要

- **概要**：チャンパサック県の県都、ラオス南部の商業都市、人口約10万人
(チャンパサック県全体で約80万人) 南部4県で約120万人
- **ホテル**：チャンパサックグランドホテル（4星）他多数。
- **生活環境**：賃貸住宅、ショッピングモール、スーパーマーケット、ゴルフ場、ゴルフ練習場、
日本食レストラン、イタリアンレストランなど多数
- **医療**：パクセー市内に「チャンパサック病院」があり、インターナショナルクリニックが併設。
- **バンコクからのアクセス**：
(国際線利用) バンコク ✈️ パクセ ※ 1日(月水金日)1便
(タイ国内線利用) バンコク ✈️ ウボンラチャタニ(65分) ※1日17便以上
ウボンラチャタニ 🚗 (90Km) 国境 🚗 (40Km) パクセー

日帰り可



スナック写真-パクセー市内





連絡先

➤ 日本のお問い合わせ先

(西松建設株式会社 国際事業本部) TEL 03-3502-7694

担当：西岡 (e-mail: yasuo_Nishioka@nishimatsu.co.jp)

➤ タイでのお問い合わせ先

(泰国西松建設株式会社)

担当：関戸 e-Mail: shigefumi_sekito@nishimatsu.co.jp)

➤ ラオスでのお問い合わせ先

(パクサー・ジャパンSME SEZ 開発株式会社)

担当：大高 (email: kunio_ootaka@nishimatsu.co.)